

(3) 国立教育会館社会教育研修所専門講座

講座名	期 間	受講者数
生涯学習計画専門講座	4・5/21～6/10	1人
生涯学習推進セミナー	4・7/7～7/14	4人
移動講座「生涯学習セミナー」(北海道)	4・10/27～10/29	1人
生涯学習事業開発セミナー	4・11/6～11/13	1人
社会教育施設経営セミナー	4・11/16～11/20	3人
図書館司書専門講座	4・11/30～12/22	1人
公民館経営専門講座	5・2/25～3/19	1人

9 出版資料

資料名	部 門	規格	頁数	発行部数
県社会教育指針	行 政	B5	75	1,000
県社会教育統計要覧	〃	B5	140	750
青少年ボランティア参加促進事業報告書	青 少 年 教 育	B5	46	700
福島県地域少年少女サークル活動促進事業実施報告書	〃	B5	100	500
福島県高齢者人材名簿	高 齢 者	B5	40	1,800
P T A 指導者研修資料「みんなのP T A」	成人教育	B5	47	3,800
心豊かな生き方を求めて	婦人教育	A5	86	400
すこやかな成長をねがって —すくすく1歳—	家庭教育	A5	20	24,200
同 上 —すくすく2・3歳—	〃	A5	20	500
同 上 —すくすく4・5歳—	〃	A5	20	500
のびゆく福島っ子 —家庭と地域の教育機能—	〃	B5	70	500
生涯学習ふくしまフェアの すべて	生涯学習	B5	60	500
生涯学習ガイドブック 「学習教材編Ⅱ」	〃	B5	102	2,500
広報紙「生涯学習ふくしま」 年4回	〃	B5	6	各9,000
機関紙「社会教育」年4回	社会教育	B5	18	各2,000
長寿学園(グレート・アカ デミー)記録集	高 齢 者	B5	60	500

第2節 青少年教育

1 概 要

今日の青少年は、経済的に豊かになった生活の下で、恵まれた環境・条件が与えられている反面、人間関係の希薄化、意識や行動の消極性、直接体験の不足、社会性や自己確立の遅れ、感性や耐性の未熟さなど、様々な問題が指摘されている。

このため、本県では多様な学習機会の拡充を始めとして、社会参加活動の促進、指導者の養成、団体の育成などにより青少年教育の充実・振興を通して、課題の解決に努めてきた。

特に、少年教育では、学校週5日制の実施に伴う学校外活動の普及と奨励、環境学習を生かした自然体験活動の促進、ボランティア活動に取り組む団体の育成などに努めてきた。

また青年教育では、仲間づくりや地域おこしを核とする学習機会の提供、幅広い青年層の参加を促すイベント事業の奨励、国際化、高齢化、情報化に対応した指導者の養成と団体の育成などに努めてきた。

今後は、さらに家庭、学校、地域社会の連携を深めることによって、それぞれの教育機能の向上に努めると共に、新しい視点に立って青少年の豊かな人間関係の確立に寄与したい。

2 自然生活へのチャレンジ推進事業

(1) 青少年自然体験推進指導者研修会

① 期日・場所

6月18日(休)～20日(出) 会津少年自然の家

② 対象と参加者数

2泊3日以上(の)宿泊体験事業を実施する市町村担当者
青少年教育及び団体活動指導者 29人

③ 内容・活動

「青少年の豊かな感性を育む自然体験活動の展開」
・講義 ・演習 ・実技 ・体験活動

④ 講 師

県民の森チーフレンジャー 溝口 俊夫
ボーイスカウト県北地区副コミッショナー
桜井 保夫

3 青年団体指導者研修会

(1) 期日・場所

7月3日(金)～5日(日) 鮎海浜青年の家

(2) 対象と参加者数

市町村が主催する青年団体指導者研修会を修了した青年
青年団体において3年以上の活動経験を有する青年 29人

(3) 内容・活動

「青年の心をとらえた、魅力ある活動の展開」
・講義 ・講話 ・演習 ・実技 ・協議と交流

(4) 講 師

桜の聖母女子短期大学講師 西内 みなみ